

【11月の休館日】
1日(日) 3日(火) 10日(火)
17日(火) 24日(火)
毎月1日・毎週火曜日は**休館**です。

ふくちのち便利

開館時間 10:00-18:00 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855

最新情報はこちらから



ふくちのちイベント

要申込

◆スタッフのおはなし会
11/7(土)・15(日) 11:00-11:30

◆ゲームで遊ぼう!
11/8(日) 14:10-15:15

◆上映会 **大人向け**
「大富豪同心1 その2」
11/14(土) 14:20-16:35

◆絵本のつどい
11/15(日) 13:30-15:00
1階 ワクワクワ広場

◆大人の折り紙教室
11/20(金) 10:10-11:45

◆子どもの折り紙教室
11/21(土) 11:00-11:30

◆上映会 **大人向け**
「国家が破産する日」
11/22(日) 14:20-16:20



新着本

下記以外にも、司書がおススメする季節折々の本をふくちのち公式HPで定期的に更新中。こちらからご覧ください▶



いつだって、勝つために
中村晃／著(ベースボール・マガジン社)

親子ではじめる AI 学習法
森本真理子／著(KADOKAWA)

警備のプロが教える
地震から命を守る!

紙上法廷
衣刀信吾／著(光文社)

児童書

いのちをつなぐ
老犬ホーム

高橋うらら／著(岩崎書店)
10歳からの
生成AIとの付き合い方
田中博之／著(日本能率協会マネジメントセンター)

星のカービィ 夢幻の歯車霧
につつまれた大事件!?

高瀬美恵／作(KADOKAWA)
ぼくたちの
マイクラフト冒険記 [3]
針とら／作(ポプラ社)

PICK UP

押し花のステーションナリーづくり

レターセット&しおり

日時▶ 11月22日(日) 13:30~14:30
場所▶ 1階 ものづくりラボ
定員▶ 小学生以上10人(町内優先あり)※小学3年生以下は保護者同伴
参加費▶ 1000円 ※要申込。



重ねてみたら、どんな色?

キーホルダーづくり

日時▶ 11月23日(月) 祝日
① 10:10~11:00 ② 11:10~12:00
③ 13:10~14:00
場所▶ 1階 ものづくりラボ
定員▶ 先着各回6人
※小学2年生以下は保護者同伴
参加費▶ 300円 ※要申込。



飾りを色塗りしよう!

クリスマスツリーをつくろう

日時▶ 11月28日(土) 14:15~15:15
場所▶ 1階 ものづくりラボ
定員▶ 先着12人(町内優先あり)※小学3年生以下は保護者同伴
参加費▶ 400円 ※要申込。サイズ約15.5cm×12cm



重要なお知らせ

エレベーター工事のお知らせ

12月~1月上旬は、工事のためエレベーターを使用できません。日程は前後することもあります。



↓詳細はこちら



翌月のイベントを少しだけ紹介!

来月の上映会は…!?

- 12/5(土) **大**「ボブという名の猫 2」ほか
- 12/19(土) **子**「ミッキーマウス ミッキーのハワイ旅行 ほか」

※ 11/7(土)より受付開始・先着17席。内容は変更になる場合があります。

NEXT MONTH INFORMATION

福智の風

▶ 10月17日、宇佐市民会館で開かれた落語 桂文治師匠の独演会へ行ってきました。福智町出身の春風亭昇吾師匠の演目は「長短」。のんびり屋の長さんと、気の短い短七のやりとりが絶妙でした。特に驚いたのは栗饅頭を食べる場面。ほおばる姿はまるで本物を口にしているかのような名人芸で、甘さまで伝わってくるようでした。郷土出身の師匠が堂々と笑いを届ける姿に、胸がじんと熱くなりました。落語を鑑賞し終え帰り道、私はさっそく栗饅頭を買って一口でばくり。ゆっくり味わうことなく食べる様は気の短い「短七」そのものでした。(村上)

▶ うだるような暑さが過ぎ、ようやく今年も秋がやってきました。秋といえば読書! 月の前半は暇さえあれば本を読み、10日で8冊読了。場所やシーンを選ばない手軽さから電子書籍を使う事が多くなりましたが、今回は久々に紙を選択。7年ぶりに出た新作を読むために復習を兼ねて前述の冊数を読み進めていましたが、名作は何度読み返しても新しい発見と感動があるものですね。初読は学生時代。ページを捲るたび、思い出とその時には分からなかった登場人物の立場や心情が沁み入る…。ただ、月の後半が忙しすぎて、まだ新刊に辿り着けていません。(西山)

▶ 今回、初めて特集を担当しました。地区大会から密着した3か月間は、あっという間でした。初めての経験で至らない点も多く、急なお願いにも快く対応してくださった保護者の方や石谷コーチ、先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。制作中は技術不足に悩み、落ち込むこともありましたが、子どもたちの懸命な姿や温かさに何度も励まされました。人と人とのつながりの大切さを実感した3か月間。この特集は、皆さんの力なくして完成しませんでした。心からありがとうございます。これからは皆さんがそれぞれの舞台で輝き続けることを願っています!(今村)

四季の歌

心映の投句

俳句教室
詠歌紹介

落の藁句会

互選

ほくほくと炊いて仏餉(ぶつしょう)ごはん
久方の尽きぬ四方(よもやま)秋蕎
暮れ泥(なず)む金波銀波の薄(うす)かな
秋思(しゅうし)とや去りし卒寿(すず)の浮き沈み
木漏れ日は揺れて秋光(あきた)改まる

高津 澄子
香月 眸
落合 東太
大井 良治
藤井 耿之介

はな俳句会

建部三由紀選

復興を祈り新酒にラベル貼る
明日晴れる予期に鎌とぐ秋夕焼
吹き抜ける窓よりのぞく月今宵
秋気澄む(うたい)謡気高き能楽師
秋蝶や草書体なる万葉碑

豊田 保
山本ヨシ子
山田 花子
秋野まつり
選者 吟

※原稿どおり掲載

鬼杉赤池俳句教室

建部三由紀選

亡き母と夢で逢はむと菊枕
謎めきし鍾乳洞(しゅうりゅうどう)や龍淵(りゅうふち)に
マリモ生(あ)る伝説の湖霧(うみ)深し
死闘後の龍虎に絳霧(じやうむ)晴るる
猫の目と丸さ比べの良夜かな
生け垣の守りし町家柿たわわ
爽やかや若き市長の政治待つ
寺猫の信心太り豊の秋

桂 啓子
西田 咲笑
岩井 童子
二宮 正人
西田 真美
安川 吉成
大野喜代子
選者 吟